

2025 年度 第 17 回 栃木ユース(U-13)サッカーリーグ実施要綱

1. 目 的 日本サッカーの次代を担う中学生年代(U-13)の技術の向上と、年代別カテゴリーに分けることにより力の拮抗した長期的な試合の充実と個々のレベルUPを目的とする。
2. 名 称 栃木ユース(U-13)サッカーリーグ
3. 主 催 (公社) 栃木県サッカー協会
4. 主 管 (公社) 栃木県サッカー協会 第3種委員会
5. 後 援 栃木県教育委員会 栃木県スポーツ協会 栃木県クラブユースサッカー連盟
6. 期 日 2025年9月から2026年3月まで
7. 会 場 3種委員会及び参加チームが会場を用意する。
8. 参加資格
 - 1) (公財) 日本サッカー協会第3種に登録したチームとする。
ただし、本年度の新規登録チームは、2部リーグへ研修試合として参加を認め、結果は反映させない。
 - 2) 上記 1) のチームに登録された選手であること。
 - 3) 2012年4月2日以降の出生者を対象とする。(中学1年生以下)
 - 4) クラブ申請をした中より、第4種年代の選手の出場も可。
 - 5) 大会の運営に協力し、日程を厳守し、参加することが可能であるチーム。
 - 6) 大会に関する連絡等はメールにて行うので、それに対応可能であること。
9. 他の大会へのリンク
 - 1) 1部リーグ1位には次年度「関東ユース(U13)サッカーリーグ2部」の出場権を与える。
10. 競技方法と昇格降格
 - 1) 1部は10チームの総当りで実施する。
2部はA/Bの2ブロックに分け、参加チーム数によりチーム数を決定し総当りで実施する。
 - 2) 1部下位1チームと2部A/Bの上位1チームは自動入替とする。
尚、関東リーグからの降格により自動入替のチーム数が変動する場合がある。その際は、3種委員会で協議する。
 - 3) 順位決定については、以下の方法で決定する。
 - ① 勝点は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とし、得点の多いチームを上位とする。
 - ② 勝点と同じ場合は、得失点差の多いチームを上位とする。
 - ③ 得失点差が同じ場合は、総得点の多いチームを上位とする。
 - ④ 総得点と同じ場合は、当該チーム同士の対戦結果で決定する。
 - ⑤ 対戦結果が同じ場合は抽選とする。
 - 4) 試合時間は、1部・2部 60分(30-10-30)とする。
 - 5) リーグの編成は前年のリーグ結果に基づき1部・2部を編成する。

11. 競技規則

- 1) 日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則 2024/25」による。
- 2) 選手交代は 19 名の交代要員の中から 7 名までの交代が認められる。再交代は認めない。交代用紙を使用する。(交代用紙はチームで用意)
 - ・選手交代は、交代回数を 3 回までとする。(1 回に複数人を交代することは可能)
 - ・ハーフタイムでの選手交代は交代回数に含まれない。
- 3) 脳震盪の疑いによる交代
 - ・1 試合において、各チーム最大 1 人の「脳震盪による交代」を使うことができる。
 - ・相手チームが「脳震盪の交代」を使用した場合は、自チームは追加で 1 名を交代させることができる。(この場合の交代理由は脳震盪であるか否かを問わない)
 - ・「脳震盪による交代」は、「通常の」交代の回数の制限とは別に取り扱われる。
 - ・チームが「脳震盪による交代」を「通常の」交代に合わせて行った場合、1 回の「通常の」交代としてカウントされる。
- 4) 本大会期間中警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場出来ない。これを繰り返した選手についてはそれ以降の処置を大会規律委員会(又は 3 種委員会)で決定する。
- 5) 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場出来ない。違法行為の内容によってはそれ以降の処置を大会規律委員会(又は 3 種委員会)で決定する。

12. ユニフォーム

- 1) ユニフォーム(シャツ、パンツ、ストッキング)は正の他に副として、正と異なる色のユニフォーム(シャツ、パンツ、ストッキング)を各試合に必ず用意すること。
- 2) 審判員が通常着用する黒色のシャツと色が類似するシャツの使用は GK を含めて認めない。
- 3) 背番号は選手固有のものとし、原則としてリーグ途中での変更は認めない。但し、登録を抹消した選手の背番号を新たに登録した選手が付ける事は認める。
- 4) ユニフォームのシャツの前面、背面にメンバー表に登録した番号を必ず付けること。ショーツの番号は任意とし、番号はユニフォームと一致させる。各番号の大きさと位置についてはユニフォーム規定を参考とする。

13. 選手登録

- 1) 選手登録は最大 30 名とし、選手登録用紙にて登録すること。
- 2) 2012 年 1 月 1 日から 4 月 1 日までの選手の出場については、原則として出場は認めないが登録しないと試合が成立しないチームのみ、対象の選手を登録し出場を認める。但し対象の選手を登録したチームは、試合結果を反映しない。
- 3) 第 4 種年代の同時出場は 5 名以内とする。
- 4) 外国籍選手の登録は 5 名迄とし、同時出場は 3 名以内とする。
- 5) 県リーグに同じチームから複数参加する場合、登録の変更は認めない。
- 6) 選手が移籍や新規加入によりチームへ追加登録された場合、それまでにリーグ戦に出場していないときに限り、追加登録及び出場することができる。ただし、3 種委員長の承認を受けることとし、承認後新たな登録用紙を提出する。

14. 参加費・運営協力費

- 1) 参加費は 1 チーム 20,000 円とする。また、中体連およびクラブユース連盟に加入していないチームが参加する場合、運営協力費として 10,000 円を徴収する。
- 2) 大会にエントリーするチームは 2025 年 8 月 29 日(金)までに参加費等の振込みを完了しておかなければならない。(振込名には、チーム名を必ず入れること)
- 3) 参加費の振込先
足利銀行 一条支店 普通 3552508 口座名義 (公社) 栃木県サッカー協会一般
(振込手数料等は、各チームで負担)

15. 申込み (大会エントリー)

- 1) 同じチームから複数参加を認めるが、同一リーグに所属することはできない。また、関東リーグに所属しているチームから県リーグにも出場する場合は、関東リーグ要項を十分に確認し、県リーグ事務局と連絡調整を図ること。(選手登録や変更の可否など)
- 2) 第4種年代の選手を出場させるチームは、その試合の時点でクラブ申請の手続きが完了していること。
- 3) 選手数が不足しており複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしており3種委員長の承認を得た場合において認めることとする。
 - ① 合同するチームは3チームまでとする。
 - ② 合同するチーム及び選手は「8. 参加資格」を満たしていること。
 - ③ 極端な勝利至上主義を目的とする合同チームではないこと。
 - ④ 大会参加申込の手続きは、それぞれのチーム代表者が協議の上、代表となるチームが行う。
 - ⑤ 合同チームとしての参加を3種リーグ委員長が必ず承認すること。
- 4) 大会エントリーについて2025年8月5日(火)までにグーグルフォームで行う。
<https://forms.gle/HVz37q2CHSiH724P7>
- 5) 大会にエントリーするチームは後日開かれるリーグ代表者会議への出席を義務付けとする。
【代表者会議】 日 時 8月30日(土)18:00～栃木県サッカー協会

16. 大会日程

- 1) 代表者会議にてリーグの全日程を決定する。決定後の日程変更は原則として禁止。
- 2) リーグ戦最終期日は原則として2026年3月31日とする。
- 3) 代表者会議で決められた日程で試合を消化するが「チーム諸事情により試合が出来ない」と判断された場合は対象日より2週間前までに理由を書面に記し3種委員長へ提出する。3種委員会協議の上決定する。

17. 本部(会場)責任者の役割

- 1) 「審判証」の確認。主審、副審が居ない場合の対応。
- 2) 会場管理と本部設営、ピッチライン、ゴール、コーナーフラッグ、副審フラッグ、エアーポンプ、WBGT計測器の用意。
- 3) 「試合記録報告書」を作成し、指定された方法で事務局に報告する。
- 4) 「メンバー表」及び「選手証」に不測の事態が生じた場合の対応。判断ができない場合は3種委員長及び大会役員へ連絡すること。
- 5) 問題が発生した場合の報告義務
 - ① 試合中であれば、主審への確に助言し、必要に応じて、主審が対応するとともに審判報告書等で報告する。
 - ② 試合終了後や試合以外について、不適切な行為等が確認された場合は、会場責任者が、「重要事項報告書」に詳細を記入し報告する。
 - ③ 報告書を提出する場合は可能な限り事実の確認を行うこと。また報告する旨を関係者へ連絡すること。
- 6) 試合を行う両チームはマネージャーズミーティングまでに、ユニフォームを話し合いで決定する。決定しない場合は本部責任者においてコイントスで行う。(中体連と対戦時は中体連のユニフォームを優先とする)
- 7) 本部責任者は試合開始30分前に、マネージャーズミーティングを開催し、両チームのユニフォームを確認し大会要項・出場停止選手の確認・諸注意事項等の説明を行う。
又GKの登録が1名の場合は不測の事態を想定する事。ミーティングにおいて交替する選手のユニフォームなどを確認し相手のチームと審判に確認を得、審判報告書に記載する。(交替する選手が退場するGKのユニフォームを一時的に着用する事ができる)
- 8) 写真付き選手証不携帯の場合は、電子登録証(写真があるもの)を提示することでも可能とする。

18. 試合結果報告

会場責任者は試合結果報告書、審判報告書、重要事項報告書(記載のある場合)をメールかFAXで運営担当へ報告する。(当日の19:00までに)

3種リーグ運営担当 : 1部
2部

19. その他

- 1) メンバー表のスタッフが変更になる場合は、事前に別途メンバー表を下記に提出する。(7日前まで)
送信先メールアドレス tochigi@clubyouth.net
- 2) チームベンチにはメンバー表に記入された指導者・登録選手のみとし、保護者等のベンチ入りは一切認めない。
- 3) 保護者等の応援位置や駐車箇所については本部責任者の指示に必ず従うこと。
- 4) 暑熱対策について、試合開始前(30分前)WBGT31℃以上の場合は、環境が整うまで試合は行わず、改善が見られない場合は、中止とし順延とする。なお、試合開始後(ハーフタイム)WBGT31℃を超えた場合は、JFAの熱中症対策<A>・を確実に行った場合に限り試合続行を認める。
- 5) 雷雨による中断後の試合再開は中断時間から残りの試合時間で再開とする。但し中止の場合は日程を改めて再試合を行う。
- 6) 大会試合球は、各チーム(1～2個)持ち寄ることとする。(試合球として相応しい物)
- 7) 負傷者については各チームにて対応する事とし、主催者及び主管者は一切の責任を負わない。
- 8) 大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入していること。
- 9) 大会に多大な支障を発生させたチームには、3種委員会にて処分を決定する。処分の内容については「試合結果の反映をしない」など。
- 10) やむを得ずリーグを棄権するチームは速やかに3種委員長まで連絡する。
- 11) 試合開始時刻に試合を開始できないチームは、その1試合に限り不戦敗とする。この場合は(0-5)の不戦敗とし、その後の大会参加、成績等の取り扱いについては3種委員会にて決定する。
- 12) 試合当日、不測の事由により「試合開始時間に到着することができない」または「参加が困難な場合」は3種委員長と本部担当者に試合開始時間の1時間前に必ず連絡をすること。連絡がない場合は前項13)を適用する。
- 13) 尚、本大会要項は今年度のみの採用とし、今年度のリーグ閉幕後、3種委員会にて省みて、適宜改訂・改善を検討していくものとする。

20. 大会役員(兼 規律・フェアプレー委員)

- ・ 3種委員長 大島聡
- ・ 3種副委員長 糸井悦夫 根岸誠一
- ・ 3種審判委員長 西海石誠
- ・ 3種委員 御子貝和亮 菅谷昌弘 長栄一郎 高橋義幸 渡部真宏 藤沼昂平 荒川正明
石田浩之 佐田洋子 福田嘉輝 水野暁彦 松田正俊 高瀬みなみ 山崎透